

メキシコにてカンディハウス製品の本格展示販売がスタート

第三の都市モンテレイでの建築デザインイベント出展を皮切りに、日本のものづくりと和の美意識を発信します。

この度カンディハウスは、メキシコにて販売契約を結んでいる「TRENDIVITY (トレンディビティ) 社」が出展する、地元州の建築デザインイベント「第22回 BANL (architecture biennial of Nuevo Leon)」での自社製品展示を皮切りに、メキシコ展開を本格的にスタートします。

■ メキシコ進出の経緯

TRENDIVITY社はメキシコ第三の都市モンテレイを拠点とし内装デザインを手掛ける企業です。最新の世界のインテリアデザインをリアルタイムでメキシコ市場へ広め、デザインに対する情熱を持ちながら高品質な製品を活用し、顧客とともに個性的で新しい空間を創造していくことを目指しています。“自然と調和したものづくりで和の美意識を発信する”というカンディハウスの理念と取り組みに共感したTRENDIVITY社からアプローチを受け、コロナ禍の2021年に契約締結に至りました。

■ メキシコ市場への期待

日本とほぼ同じ人口を有しその平均年齢は29歳(2020年時点)、堅調な経済成長を続けており今後富裕層の増加が見込めるメキシコ市場。現在はスペイン・イタリアの家具ブランドがメキシコ市場を席巻しており、そこに日本の自然と文化に育まれたものづくりをもって、新たな地位の確立を目指します。

モンテレイはメキシコ北東部に位置するヌエボレオン州のメトロポリタンエリアで、メキシコを代表する複数の製造業の大企業が本拠地を置いています。製造業を中心に発展してきた地域であるため建築・インテリア業界も旺盛で、設計事務所や建設会社、建築士やインテリアコーディネーターといったプロユーザーへの浸透に期待しています。



メキシコ・モンテレイ



■ 地元で歴史あるプロ向けイベント「第22回 BANL」へ出展し、本格展開開始

2021年よりTRENDIVITY社のオフィス兼ショールームでの展示展開を行ってきましたが、パンデミックによる混乱の影響もあり、その先の展開が進まない状況でした。

今回出展が実現する「第22回BANL」はモンテレイを州都とするヌエボレオン州にて、2年に一度開催され44年の歴史を持つ建築デザインのイベント。今年は建築インテリア商材を扱う企業約250社が出展し、9月18日～10月20日までの期間中、メイン会場のほか街の各地で展示会やコンペティション、カンファレンスが行われ、多くの建築家やインテリアデザイナーなどの来場が予測されています。

カンディハウス製品はメイン会場となる「ヌエボレオン州建築協会」のショースペースで展示され、BANL期間終了後も常設となります。オフィスのミーティングスペースを想定した椅子とテーブルセットからダイニング、リビングのアイテムまで、木の魅力を生かした当社の主力製品計38点を展示します。また、会期中にはプロユーザーを招き、和食や日本酒を振る舞いながら日本文化と和の美意識を体現したカンディハウス製品に触れてもらう企画を実施します。当社からも社長が現地に赴き、来場者へ直接アピールを行います。



国内で注目が高まっているチェア「フラン」や「FOUR」をメキシコでも展示

■ 今後もさらなる展開を予定

来年初旬、モンテレイ内の大手不動産会社2社の新築ビルのモデルルームやオフィススペースに当社家具の展示が予定されているほか、来年秋にモンテレイ中心部に竣工する大型複合ビルLola Tower内にTRENDIVITY運営のカンディハウスショップがオープンする予定です。



Lola Tower 完成イメージ (公式サイトより)

当プレスリリースに関するお問い合わせ先

(株)カンディハウス デザイン企画本部 尾田・中田

Tel 0166-47-9967 Fax 0166-49-2225 E-mail kikaku@condehouse.co.jp